



蜂

印

10

Pancreatin

日本薬局方

パンクレアチン

**パンクレアチン〈ハチ〉

使用期限

500g

製造番号

GS1<調剤包装単位>



(01)04987039460943

販売

小野薬品工業株式会社

大阪市中央区久太郎町1丁目8番2号

製造販売

東洋製薬化成株式会社

大阪市鶴見区鶴見2丁目5番4号

GS1<販売包装単位>



(01)114987039137224

**2015年 3月改訂 (第5版)

*2012年 4月改訂

日本標準商品分類番号

872331

承認番号 (60AM) 5880

薬価収載 1985年12月

販売開始 1985年12月

再評価結果 1983年 4月

貯法: 気密容器、
30℃以下

使用期限: ラベルに表示 (3年)

健胃消化剤

禁忌 (次の患者には投与しないこと)

- (1) 本剤に対し過敏症の既往歴のある患者
- (2) ウシ又はブタたん白質に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

1. 組成

1g中 日本薬局方パンクレアチン1g含有。

2. 性状

白色～淡黄色の粉末で、特異なおいがある。

【効能・効果】

消化異常症状の改善

【用法・用量】

パンクレアチンとして、通常成人1回1gを1日3回食後に経口投与する。

なお、年齢・症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

	頻度不明
過敏症 [※]	くしゃみ、流涙、皮膚発赤等の過敏症状

注) このような場合には投与を中止すること。

2. 適用上の注意

- (1) 投与に際しては、直ちに飲み下すように注意すること。(小児が誤って本剤を大量に停滞させたため、口内炎及び口腔内潰瘍を起こしたとの報告がある。)
- (2) 投与に際しては、粉末を吸入しないように注意すること。(本剤の吸入により気管支痙攣、鼻炎を起こしたとの報告がある。)

【薬効薬理】

- プロテアーゼ、アミラーゼ、リパーゼ等の酵素を含有し、たん白質、炭水化物及び脂肪の消化を行う。
- 主な酵素の至適pHは次の通りである。
アミラーゼ…………… 6.0～8.0
プロテアーゼ…………… 7.5～9.0
リパーゼ…………… 7.0～9.0

【有効成分に関する理化学的知見】

- 1. 一般名: パンクレアチン
- 2. 性状: 【組成・性状】2. 性状の項参照

【文献請求先】

東洋製薬化成株式会社 医薬情報部

*〒533-0031

*大阪市東淀川区西淡路5丁目20番19号

*電話 0120-443-471



ガラス:瓶
金属:キャップ